

JMSが取り組む輸液ポンプの安全対策

～フリーフロー（過量注入）等の防止対策を強化～



JMS Infusion pump OT-808・OT-888

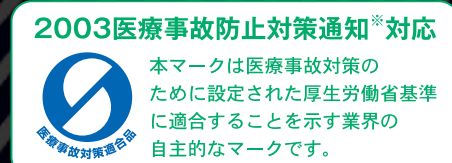
安全性 操作性 機能性 JMS輸液ポンプ OT-808・OT-888

仕様	JMS輸液ポンプ OT-808	JMS輸液ポンプ OT-888
販売名	JMS輸液ポンプ OT-808	JMS輸液ポンプ OT-888
ポンプ方式	ペリスタルティック方式	
輸液流量設定モード	点滴数モード(滴下数制御) JCモード(回転数制御)	点滴数モード(滴下数制御) 専用チューブモード(回転数制御)
輸液流量設定範囲	輸液セット 1mL=20滴:1~500mL/hまたは1~100滴/分 輸液セット 1mL=60滴:1~100mL/hまたは1~100滴/分	輸液セット 1mL=20滴:1~500mL/hまたは1~100滴/分 輸液セット 1mL=60滴:1~100mL/hまたは1~100滴/分
流量精度	±10%	±10%
滴下数精度		±2%
予定量設定範囲		1~9999mLまたは無制限
積算量表示		0~9999mL
早送り流量		500mL/h以上
KOR(KVO)流量		1mL/h
閉塞検出圧力		30~140kPa
警報機能	空液、電池電圧、点滴、閉塞、気泡、フィンガカセット未装着、滴落検知器装着不良、操作忘れ、輸液終了、ドア	ドア開放、気泡
お知らせ機能		ポラス機能(早送り)
特殊機能		ポラス機能(ワンショット)、ガンマ注入設定機能、輸液中の流量変更機能
ポラス量設定範囲		0~20mL
ガンマ注入設定範囲	-	ガンマ量:0.1~99.9μg/kg/min 体重:0.1~300kg 薬剤量:0.1~999mg 溶液量:0.1~999mL
気泡センサー		超音波検出方式
滴落検知器		赤外線検知方式
外部通信機能		赤外線データ通信
外部電源		AC 100V 50/60Hz
内蔵バッテリー		バッテリー(ニッケル水素電池) DC 4.8V
充電/使用時間		4時間/約3時間
消費電力		35VA(外部電源使用時)
保護形式		クラスII
保護程度		CF形
EMC適合規格	JIS T 0601-2-24:2005 IEC 60601-1-2:2001及びAmendment1:2004	
防滴性	IPX3	
使用条件	周囲温度/相対湿度 5~40℃/20~90%(ただし、結露しないこと)	
保管条件	周囲温度/相対湿度 -10~40℃/20~95%(ただし、結露しないこと)	
外形寸法	88(幅)×186(高さ)×190(奥行)mm	
質量	約2.0 kg (付属品は含まない)	
付属品	滴落検知器、架台、電源コード、取扱説明書、保証書	
オプション品	電動クランプ(OT-808C/OT-808PC/OT-808NC)、ナースコールコネクタ	電動クランプ(OT-888C)、ナースコールコネクタ
クラス分類	Ⅲ:高度管理医療機器(特定保守管理医療機器該当)	

◆ 医療安全規格JIS T 0601-2-24:2005(2003医療事故防止対策通知を含む)に適合。 ◆ EMC規格はIEC 60601-1-2:2001及びAmendment1:2004に適合。
※製品の仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。



製造販売業者
株式会社 ジェイ・エム・エス
お問い合わせ先
東京本社 ヘルスケア営業部 TEL(03)6404-0601
〒140-0013 東京都品川区南大井一丁目13番5号 新南大井ビル



2003医療事故防止対策通知[※]対応
本マークは医療事故対策のために設定された厚生労働省基準に適合することを示す業界の自主的なマークです。
※関連企業を対象とした厚生労働省通知「輸液ポンプ等に関する医療事故防止対策について」
医薬発第0318001号;平成15年3月18日

汎用輸液セットで
正確・安全な輸液管理を実現した標準タイプ

OT-808



OT-808(BL) OT-808(PK)

■ JCモード搭載

JMSの汎用輸液セット^{*1}を回転数制御^{*2}で使用する投与モードです。これにより、薬液の粘調度に影響を受けにくく、安定した輸液投与が可能です。
また汎用輸液セットを使用することにより、専用輸液セットに比べ、ランニングコストを抑えることができます。

^{*1} 使用可能な輸液セットは弊社担当者にご確認願います。
^{*2} 流量制御または容積制御ともいいます。

■ ボーラス機能(早送り)

F ボタンと **早送り** ボタンを押し続けることでボーラス(早送り)投与が可能です。その際の投与量は積算量に加算されます。



■ 本体カラー

用途によって2色の筐体から選べます。

もっと安全に。安心してより使いやすく。

安全性

● ガイダンス機能

警報時や操作時、運転時の状態を表示するガイダンス機能を採用しました。これにより、警報時などの確な対応が可能になりました。

閉塞警報 対応時過大注入に注意 フリーフロー注意 クレムを閉鎖し対応 専用 20 滴/mL 流量 25.0 mL/h 積算量 0 mL	閉塞警報 対応時過大注入に注意 フリーフロー注意 クレムを閉鎖し対応 専用 20 滴/mL 流量 25.0 mL/h 積算量 0 mL	主な原因と対応 (消費中) フリーフロー注意 原因 ① チューブの折れ、針の詰まり チューブ内圧を上流に逃がし、閉塞原因を取り除いてください *4-1 戻る ▲ 次頁 ▼	主な原因と対応 (消費中) フリーフロー注意 原因 ② クレムの開け忘れ チューブ内圧を上流に逃がし、フリーフローに注意しクレムを開けてください *4-2 戻る ▲ 前頁 ▲
--	--	--	--

● 滴落検知器(フローセンサー)を標準装備

滴落センサーを改良し、光の影響や移動時のエラーなどを改善してより使いやすくなりました。

● 大きく視認性の高い代表灯。



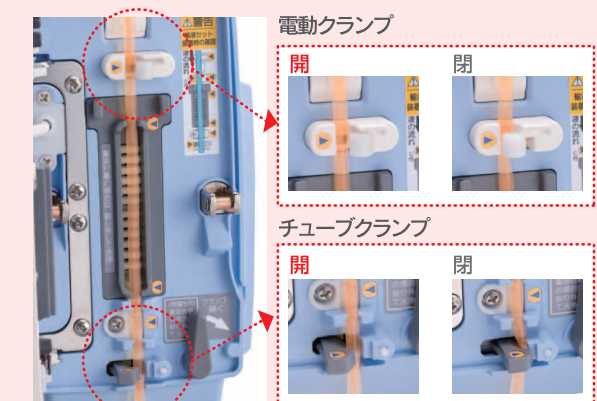
● コード固定具(抜け止め具)



NEW

● フリーフロー対策を強化

■ 不用意なチューブの外れを防止する、新しい形状のチューブクランプを開発しました。
■ 警報発生時に、チューブを自動的に閉塞する電動クランプを採用しました。(オプション)

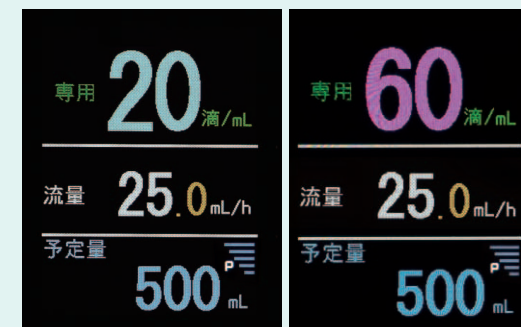


● キーロック 機能を搭載。

操作性

● カラー(TFT)液晶画面

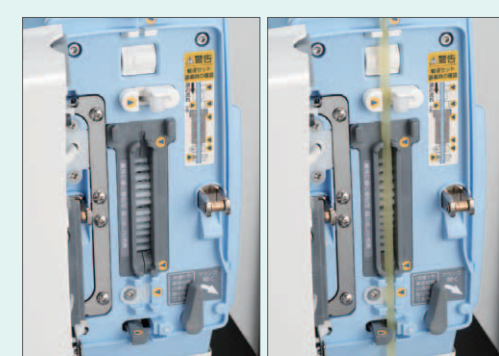
液晶画面を採用することで見やすくなりました。滴数表示(20滴、60滴)は色調を変えて判りやすくなりました。



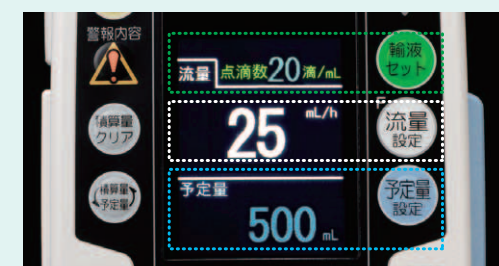
● 入力間違いを防止するUP/DOWN方式



● チューブの装着がしやすい装着ガイド



● ボタンと表示内容の位置をそろえて分かりやすくなりました。



● アクショングリップ

グリップに手をかけることで、ボタン操作が片手でも容易にできます。



機能性

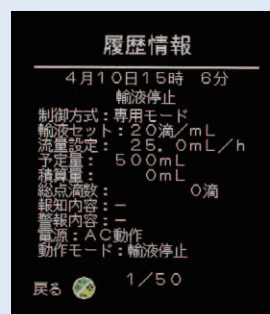
● スライドドア機構

新採用のドア開閉機構により、開める際のチューブのねじれを防止します。



● ヒストリ機能

本体画面上で50件まで動作履歴が表示可能です。パソコンへは、500件分の動作履歴を取り込むことができます。



● 判りやすい識別

予定量と積算量の色調を変えて表示します。



● 滴幅変更機能

滴下に影響のある薬剤を使用する際に選択することで、使用領域が広がります。



● 静音性

防振・防音構造により、優れた静音性を実現しました。

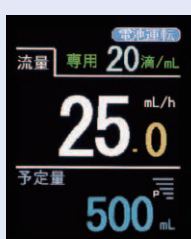
● カートリッジ方式

取り外し、水洗い可能なポンプユニットを採用しました。薬液が固着した場合でも取り外しが簡単にでき、水洗いが可能です。



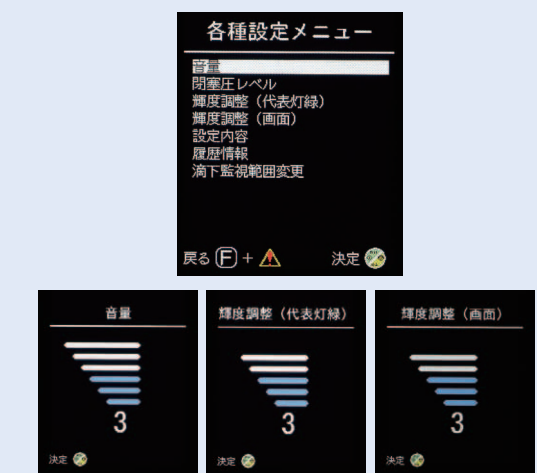
● バッテリー機構

■ 短時間充電が可能です(4時間)。
■ メモリ効果を低減するリフレッシュ機能を搭載しています。
■ バッテリー運転時は画面上に **電池運転** を表示します。



● 保守の時期をお知らせするメンテナンスタイマーを搭載。

■ 音量調節や、代表灯、液晶画面の明るさを簡単に変更できます。



機器管理

● 赤外線通信アダプタ

本体から動作履歴をパソコンに取り込むための専用通信アダプタです。パソコンにはUSBで接続されます。



専用輸液セットで
高い輸液管理を可能にした高性能タイプ

OT-888



■ 広範囲な流量設定が可能

専用輸液セット使用時の流量設定範囲は1.0~700mL/h(30mL/hまでは0.1mL/h単位)です。小数点以下は色調を変えて、入力時の桁間違えを防ぎます。

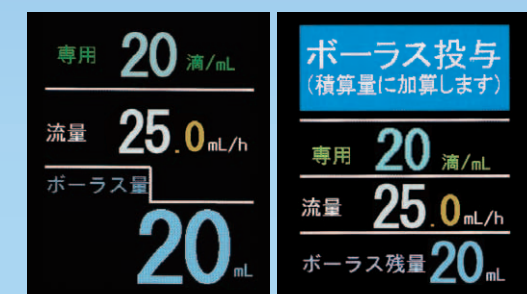


■ 精度の高い輸液を実現

ポンプ専用輸液セットを使用することにより、正確な輸液を可能にしました。

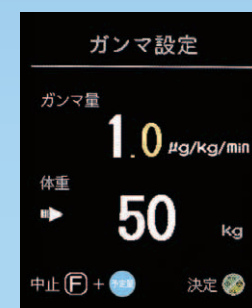
■ ボーラス機能(ワンショット)

薬液の追加投与や側注後のフラッシュを、設定量(1~20mL)でボーラス(ワンショット)投与ができる便利な機能です。その際の投与量は積算量に加算されます。



■ ガンマ注入設定

ガンマ量、体重、薬剤量、溶液量を入力すると輸液流量を自動計算します。



■ 輸液中の流量変更機能

運転中に一時停止することなく流量変更ができます。一時停止することで治療に影響のある薬剤(昇圧剤や鎮静剤など)の使用時に便利です。
*タイトレーション機能

